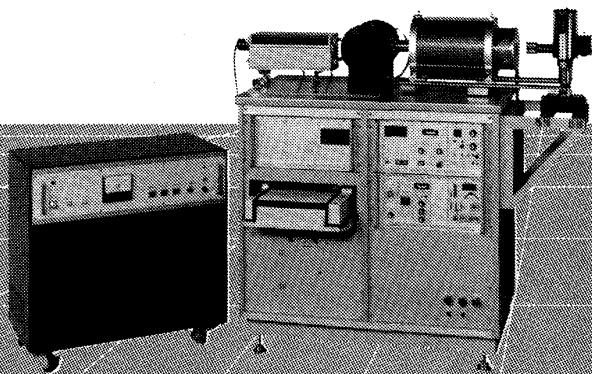


新素材の研究開発、品質管理に 熱物性測定は不可欠です。

多様化した測定ニーズに対応できる
トータルシステム

レーザ熱定数測定 システム シリーズ

■レーザ・フラッシュ法熱定数測定装置TC-3000型を中心として、これに多くの付加装置群を加えることにより、セラミックス、金属、カーボンなどの固体試料はもとより、高温融体、レンガ、断熱保温材、粉体などの熱伝導率、熱拡散率、比熱容量の測定ができます。新材料の開発研究だけでなく、製品の品質管理、製造条件の検討、複層試料の熱的接合の検討などに広く使えるニューシステムです。



TC-3000型

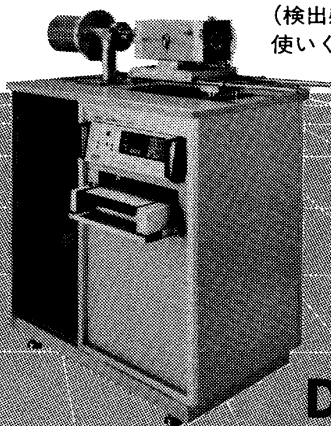
抜群の使いやすさと高性能
低膨張試料の測定や現場の品質管理に

高温横型熱膨張計

■横型熱膨張計は、試料系を水平に配置するため、縦型に比較して、試料寸法の長いものや、低膨張材料の精密測定に最適です。セラミックスの焼結開始温度、収縮量、雰囲気による焼結率の相違、バインダの影響などが手軽に測定でき、焼結条件の検討に不可欠です。

〈主な仕様〉

- 試料寸法：5～10φ×20～50Lmm
Max30φ×200Lまで製作可能
- 測定温度範囲：室温～1500°C
- 検出感度：0.1μm
- 6試料同時測定タイプもあります。
- 超精密レーザ絶対熱膨張計LIX-I型
(検出感度80nm)とあわせてお使いください。



DL-7000Y型

■フラッシュ法熱定数測定装置——TC-3000-H-NC型

接触式・非接触式両用型、低温型もあります。

■超高温熱定数測定装置——TC-3000-UVH型

■クセノン・フラッシュ法熱定数測定装置——TC-2000型

■高温融体熱定数測定装置——TCMELT-3000型

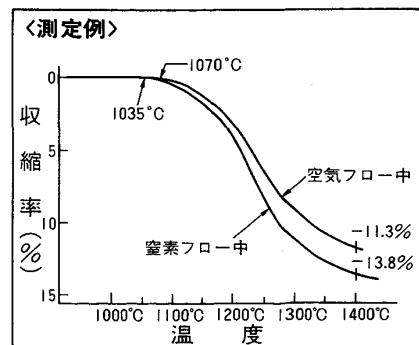
■肉厚大試料用熱定数測定装置——TCSTEP-3000型

■投下型熱容量測定装置——DRC-3000型

■定速昇温法熱拡散率測定装置——ALFA-3000型

■薄膜用光交流法熱定数測定装置——PIT-1型

■チタン酸バリウムの焼成雰囲気による焼結収縮量の相違



ULVAC SINKU-RIKO
真空理工株式会社

AE事業部
本社営業部 〒226 横浜市緑区白山町300 ☎(045)931-2285-7
大阪営業所 〒530 大阪市北区梅田1-11-4-2100 大阪駅前第4ビル
☎(06)344-0325

昭和二十三年十月十一日
昭和六十一年九月二十五日
印刷納本 (毎月一回) 印刷 (一日発行)
編集兼発行人 東京都千代田区大手町一丁目九十四団連合会館内
倉木 沢下 直 則亨
発行所 東京都千代田区大手町一丁目九番四階 社団法人日本鉄鋼協会 (定額 二五〇円)